

祝100歳

おめでと〜うございませう

杉浦 ユニ子さん (豊田1区)



▶お祝いに駆けつけられた皆さんと杉浦さん(写真中央)

6月29日、豊田1区の杉浦ユニさんが100歳の誕生日をお迎えになりました。また、この日は、息子さん、お孫さんの誕生日でもあり、三世代そろって、大変おめでたい日となりました。

当日、町長はじめ関係者がお祝いに伺いました。

明治43年生まれの杉浦さんは、何事にも負けない強い意志をお持ちで、5人のお子さんを厳しく一人前に育てあげられました。

ご家族や療養されている病院の皆さんからの心のこもったお祝いの言葉に、「ありがとう」と元氣な笑顔で答えておられました。

お体を大切に、いつまでもお元氣でいてください。

# 8月は電気使用安全月間です



電気は大変便利なエネルギーですが、取り扱いを誤ると感電や火災の原因になります。電気事故をなくすため、毎年8月に「電気使用安全月間」運動が全国一斉に行われています。

今年の重点テーマは、

- あなたのお家はだいじょうぶ？  
日頃から電気安全を心がけましょう
- 自家用設備の電気事故は日頃の巡視点検で防ぎましょう
- 地震、雷、風水害などの自然災害にそなえ、電気の安全に努めましょう

(財)関西電気保安協会では、電気の使用安全について無料相談を行っています。電話(滋賀支部 近江八幡技術センター ☎078480)またはホームページ(<http://www.ksdh.or.jp>)からお気軽にお問い合わせください。

## 感雑向綿

日野町長 藤澤直広

夏空に入道雲がわき立つ8月。今年も戦争や平和の問題をテレビ番組が取りあげます。終戦記念日の8月15日にはNHKスペシャル・終戦特集ドラマ「15歳の志願兵」が放送されます。その撮影が旧鎌掛小学校で行われました。15歳といえば中学三年生。軍国主義教育を受けた少年達は「お国のために」「自らすすんで」軍隊に志願させられました。父もまた16歳で陸軍少年飛行兵に志願しました。戦争がもう少し続けば入隊し戦地に送られたかもしれませ

ん。この国が戦争に突き進んだ悲惨な歴史を忘れてはなりません。沖繩でも「ひめゆり学徒隊」や「鉄血勤皇隊」など少年少女が戦争にかりだされ多くが亡くなりました。沖繩では今もそうした哀しい記憶と米軍基地の存在という現実が共存しています。沖繩戦が終結した6月23日は「慰霊の日」、記念式典で同じ世代の普天間高校の女子生徒は、「変えてゆく」と

題した平和の詩を朗読しました。そもそも、1年前の「政権交代」のスローガンであった「チェンジ」は「基地の島」を「平和の島」に「変えてゆく」ことではなかったのか。そして、基地問題だけでなく、格差と貧困の広がる社会を誰もが幸せになる社会に「変えてゆく」ことではなかったのか。「チェンジ」への「失望」、消費税増税、参議院選挙で民主党は「大敗」しました。消費税10%を公約とする自民党が議席を増やしましたが、民主党も自民党も比例代表選挙の得票を前回より減らしており、国民が「消費税増税は困る」の意思を表したことは明らかです。税制は政治の根本であり、所得に応じて負担する累進課税が基本です。消費税が導入され22年目になりますが、結果として、消費税で確保した税金に見合う法人税が減税されており、「福祉のため」ではありませんでした。

国民の願いは、財界や軍事を優先するのではなく「国民生活第一」の政治の実現です。古い政治に逆行することなく力を合わせて未来をきり拓きましよう。